

せい ろう まち
せ 聖籠町
議会だより

VOL.
103
平成25年7月26日発行



タイ
あっ鯛だ!
(海開きの地引網)

6月議会主な質疑

2~5ページ

**8人が一般質問
委員会報告**

9~17ページ

18・19ページ

証人等の費用弁償の改正

区分	改正前		改正後	
	日当 (一日あたり)	県内	6,200円	大学教授等で高度の専門知識を有するもの
県外		6,700円	上記以外のもの	6,200円
宿泊費 (一泊当たり)	県内	12,000円		10,900円
	県外	14,000円		

町職員の旅費に関する条例の改正を受けて、議会または選挙管理委員会から出頭を要請された証人等に係る旅費の規定を同様に見直すもの。

改正の目的

質疑なし
採決 起立全員により可決

証人等の実費弁償に関する条例の改正

教育委員の任命に同意

採決 無記名投票の結果賛成13、反対0で同意

町長 伊藤氏は、平成21年6月25日教育委員会委員に就任以来、教育長として町の教育行政に尽力され、人格、見識ともにすぐれた方であるとの提案理由のとおりである。(議員は教育長に見解を求めたが、提案者は町長であり、町長答弁を議長判断で了とした)

提案理由のとおり

五十嵐利栄議員
①教育委員会のあり方をもとに考えているか。
②教育長は新発田に住んでいるが就任前と今で町のイメージはどのように変わったか。
③4年間の成果は。

主な質疑

在任4年間の成果は

改正の内容

改正の対象となる条例

訪問看護に係る医療費助成の方法を、医療機関窓口で医療費を支払った後に町から還付を受ける方法から、医療窓口で負担のみ支払う方法に改正する。

①妊産婦および子どもの医療費助成
②老人医療費助成
③重度心身障がい者医療費助成

適用
平成25年4月1日にさかのぼって適用する。

採決 起立全員により可決



▲委員会での議案審議

6月定例会

平成25年第2回定例会は6月18日から24日までの7日間の会期で開かれました。町長から行政報告があり、平成24年度の決算見込みとして、2億4200万円余りの黒字見込みであることなどの報告がありました。

証人等の実費弁償に関する条例の改正や入湯税条例の改正、妊産婦及び子ども医療費助成の改正、一般会計および特別会計補正予算など12議案を慎重に審議し、すべて原案通り可決しました。また、教育委員会委員の任命および人権擁護委員の推薦を全会一致で同意しました。新聞の軽減税率の適用を求めるほか1件の請願を全会一致で採択し、陳情1件について全会一致で採択、陳情2件を賛成者なしの不採択としました。一般質問では、8人の議員が、介護保険、財政運営、防犯・防災、道路整備、図書館建設、教育など、町政全般にわたり厳しくたずねました。

工事請負契約の締結
図書館新設工事(建築工事)

主な質疑

入札者の最低入札金額は

渡辺利道議員 5月21日の入札が不落となったのに続いて、6月11日に行われた入札でも再び不落となったが、入札の経緯と、入札者が提示した最低入札金額はいくらか。

6億1千万円

町長 図書館新設工事(建築工事)の入札は5月1日に制限付一般競争入札を公告、5月21日に7社が参加して入札を行なった。しかし不落であったため、設計内容を見直し、入札参加資格要件を変更せずに5月31日入札公告、6月11日に入札し、再び不落となった。しかし、最低入札金額と予定価格の差が10%以内であったため、協議による随意契約として仮契約した。

なお、2回目の入札での最低入札価格は、6億1千万円(税抜き)であった。

採決 起立全員により可決



▲いよいよ図書館建設が始まった

一口メモ
不落とは
競争入札を行っても入札者や落札者がいないこと。

図書館新設工事の議会議決議案(予定価格が5,000万円を超えるもの)

工事区分	建築工事	電気設備工事	空調設備工事
契約方法	随意契約	制限付一般競争入札	随意契約
契約金額(税込)	6億1,572万円	1億2,075万円	1億3,041万円
税抜き金額	5億8,640万円	1億1,500万円	1億2,420万円
契約の相手方	新発田・岩村・曾根JV (構成員: 新発田建設株式会社、株式会社岩村組、聖籠支店、曾根建株式会社)	大進電業株式会社	研冷工業株式会社 聖籠支店

注: 入札は税抜き金額で行われるため、参考として税抜き金額も明示した。



▲未来のJリーガーを目指して

事業の最終目的は、聖籠中学校に女子サッカー部設立が可能か調査・研究する。

聖中女子サッカー部設立を目指す

【教育長】 文部科学省からの委託事業で、小学校4年生から中学校3年生までを対象として実施する。

講師謝礼何に使う

【中村恵美子議員】 運動部活動講師謝礼90万円は、具体的には何に使う計画か。

積極的な勧奨はしない

【保健福祉課長】 厚生労働省から積極的な勧奨はしないよう、国の方針が来ており、町も積極的な勧奨はしない。直近の広報やホームページで周知していく。

子宮頸がんワクチン事業どうする

【小川益一郎議員】 子宮頸がんワクチンでトラブルが発生し、国は積極的対応をしないようだが、町はどう対応する。そして、広報活動はどうする。

夏休みの障がい児支援事業を承認

一般会計補正予算

介護基盤緊急整備臨時特例補助金	3,000万円
夏季休業中における障がい児支援事業	136万円
森林（保安林等）病虫害防除対策委託料	231万円
舗装補修工事	1,400万円

主な質疑

エアコン設置はどこに

【五十嵐利栄議員】 小学校のエアコン88万円はどこに設置する補正か。学習環境を向上させる観点から、今後全ての教室に年次計画を立てて、エアコンを設置すべきでないか。

亀代小学校特別支援学級に設置する

【教育長】 今回は医学的地から特別支援学級の教室に設置する。全体的なエアコン設置については、計画的に検討していく。

聖籠中学校特別支援教室で実施

【保健福祉課長】 支援事業は聖籠中学校の特別支援教室で行う。受け入れる条件は児童クラブの入所条件でおこない、介助員は小・中学校の介助員で可能な人をお願いする。

夏休み障がい児支援どこでやる

【宮沢光子議員】 夏休み障がい児支援事業はどこで実施し、受け入れる条件は何か。介助員はどうするか。



▲世界にはばたけ聖籠っ子

外国語指導補正計上は唐突だ

【五十嵐利栄議員】 英語指導講師謝礼237万円が計上されている。英語指導は賛成だが、本来、このような予算は当初予算で設定すべきで、補正で上がってくるのは違和感がある。

今後は当初予算で行う

【教育長】 3月段階で検討していたが、当初予算間に合わなかった。今後は、このような新規事業は当初予算で計上する。

町長が行く

【総務課長】 自由民主党の県議団が主催し、十数名が出かけ、県および新潟市からも参加すると聞いている。本町からは、町長が参加する。

極東ロシア出張誰が行く

【小川益一郎議員】 出張費25万円は極東ロシアへの出張費と伺ったが、誰が主催し、本町からは誰が行く予定か。

●生ごみ堆肥販売開始

●好調な住まいる券申込状況

●小・中学生の学力向上

●図書館建設工事が不落

行政報告



渡邊町長

▼平成24年度の一般会計の決算見込みとして、2億4278万円の赤字となりました。また、累積滞納額は7776万円余りで、今後とも国税徴収法に基づいた滞納処分を進め、滞納額減少に努めます。

▼生ごみ分別収集事業は本格的に運用し始め、順調に収集を行っています。生産された堆肥は「生ご

▼学校教育では、12年カリキュラム構想による学力の向上と社会性の育成を目指した取り組み成果が、顕著になってきて、今年度の全国標準学力検査が小学校は全国平均を、中学校は町の目標値を上回りました。また、昨年度の不登校発生率は小・中学校ともに県の発生率を下回りました。今年度は国際交流のまちづくりを目指して、小学校に外国語指導講師を配置しました。

▼図書館建設の入札を5月21日に行ったが、4工事が不落となりました。人件費や建設関連資材の高騰などが影響したものと考えられますが、あらためて、6月11日に入札6月17日に仮契約の手続きを進めました。

教育委員に

伊藤 順治 さん(再任)



伊藤 順治 さん

教育委員の伊藤順治さん(新発田市)が平成25年6月24日に任期満了となることから、引き続き選任することを賛成13、反対0で同意しました。

伊藤さんは平成21年6月に教育委員に就任以来、教育長として町の教育行政を担ってこられました。

引き続き、教育行政にその手腕を期待します。

人権擁護委員に

宮野 洋子 さん(再任)



宮野 洋子 さん

人権擁護委員の宮野洋子さん(山三賀)が、9月30日で任期満了となることから、再度推薦され、全会一致で適任と認めました。

宮野さんは、人格、見識とも高く、広く社会の諸事情に通じ地域社会で信頼も高い人です。引き続きその手腕を期待します。

みなさんの

請願・陳情

第2回定例会では、地域住民より直接の声となる請願2件、陳情3件が審査され、請願2件、陳情1件を採択、陳情2件を不採択としました。

採択した請願

◎新聞の軽減税率に適用をもとめる請願

〔提出者〕 新潟日報サービスネット新発田中央営業所 斉藤 次男 外4名

◎30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書

〔提出者〕 新潟県教職員組合下越支部 執行委員長 網代 鋼一

採択した陳情

◎2013年原水爆禁止国民平和大行進県内行進並びに自治体訪問へのご支援、ご協力をお願い

〔提出者〕 2013年原水爆禁止国民平和大行進新潟県実行委員会 筆頭代表 委員 赤井 純治

不採択となった陳情

◎違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書

〔提出者〕 井田 敏美

◎母(朱春菊)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望

〔提出者〕 西村 麗子

意見書を国・県に提出

第2回定例会で3件の意見書が提出され、全会一致で可決されました。可決された意見書は、国の関係機関に提出し、実現するよう要請します。

- ◎新聞の軽減税率に適用をもとめる意見書
- ◎30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書
- ◎日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書

読者の声



高橋 恵美子 さん(網代浜)

皆さまに支えられて

いま父は、町内の介護施設に入所して、車いすでリハビリをし、自立に向けて頑張っています。過去に脳梗塞で、右半身が不自由になりました。しかし、持ち前の頑張りでもハビリをして、自分のことは何でも自分でできるまでに回復し、趣味の囲碁や将棋の友人と温泉旅行も楽しんでいました。3年前に、重症の肺炎を患ってからは二度の入退院をしました。

退院後は、今の施設のデイサービスでリハビリをしていただき、ショーティストイにお世話になりました。

不安な気持ちでいっぱいでしたが、担当のケアマネージャーさんやスタッフの皆さんが、いつも親身に相談に乗ってくださり、本当に心強かったです。

今までお世話になった方や施設の方々も、父の自立に向け、現状や希望等を考慮して心細やかに計画してくださり、見守っていただき心より感謝しています。

皆さまに支えられて今日の父の笑顔があります。どこの施設も満床で、なかなか入所できなくて困っていると耳にすることがあります。

聖籠町は、子育て支援がとっても充実していることが町民の自慢の一つであると思っています。ぜひとも、同様に介護支援や施設面でも、町自慢ができるようになってほしいと願っています。

また、年4回発行の議会だよりは楽しみに拝読しています。

8 議員が質問

五十嵐 利 栄 議員 (10 ページ)

- 1 どうする介護保険制度
- 2 不交付団体いつまで大丈夫
- 3 TPP参加は賛成か

宮 沢 光 子 議員 (11 ページ)

- 1 防災計画の公表時期は
- 2 学校の防災・防犯教育の状況は
- 3 認知症サポーター養成は

渡 辺 利 道 議員 (12 ページ)

- 1 幹線道路の歩道整備を
- 2 新図書館の入札 なぜ不落

田 中 智 之 議員 (13 ページ)

- 1 児童クラブの課題をどうする
- 2 英語教育 どう充実させる

小 川 益 一 郎 議員 (14 ページ)

- 1 事務管理監の役割と立場は
- 2 亀塚集落「字」の変更できないか
- 3 交番相談員を

中 村 恵 美 子 議員 (15 ページ)

- 1 健診増の施策を
- 2 公務員給与削減するな

青 木 順 議員 (16 ページ)

- 1 全天候型の屋内公園を

高 松 守 雄 議員 (17 ページ)

- 1 道州制は合併強要か
- 2 「ふるさと納税」の実態は



町政を問う

一般質問

6月議会では、8議員から町政を問う一般質問がありました。
 P10からP17にかけては、それぞれの一般質問について要約を掲載しています。
 なお、全文は会議録として、8月末に町ホームページに掲載される予定です。



▲親子でふれあう

第2回 臨時議会

主な質疑

平成25年第2回臨時議会が5月30日、1日間の会期で開かれまし

た。税条例の一部を改正する条例、国民健康保険条例の一部を改正する条例、国際交流検討委員会条例の制定、

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ757万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出77億6557万円と定める一般会計補正予算(第1号)などが提案されました。いずれも慎重に審議

し、全議案とも原案のとおり可決しました。

**延滞金改正後
どのくらい軽減
されるか**

〔五十嵐利栄議員〕延滞金改正前は14・6%で、改正後は金利の7・3%、プラス1%、プラス1% (貸出約定平均金利) という説明だが、改正後具体的にどれくらい軽減されるか。

**30%以上軽減
される**

〔税務財政課長〕延滞金14・6%が特例の見直しで9・3%に引き下げられると、差し引き5・3%の差額である。

例えば100万円を1年間滞納した場合、現行が14・6%の計算だと13万7千円が延滞金となる。この度の見直しで計算すると8万8千円くらいになるので、差額は約5万円という計算になる。

**国際交流委員会
の中で町民の
委員数は**

〔宮沢光子議員〕委員は10名と聞くが、学識経験者、関係機関等、町民は何人くらいか。

**できるだけ
多くする**

〔町長〕できる限り町民の割合を多くして幅広い委員構成にと考えている。

**地域コミュニティ
活性化促進事業は
単年度事業か**

〔渡辺利道議員〕スポーツを通じた地域コミュニティ活性化事業で、応募したら補助が出たと、100%補助だということだが、単年度だけで終わるのか。今後、町として継続する考えがあるか。

継続もありえる

〔教育長〕この事業を立ち上げたのは、「文化・スポーツ・芸術の町」宣言の中で、さらに充実した活動を継続するため。有効なもの、効果的なものについては、検討して事業立てを工夫し、継続していく考えである。



宮沢 光子議員

問 修正した町の地域防災計画とハザードマップは、平成24年度中に公表を予定していた。公表が遅れている要因は県の公表が遅れていることだと思うが、公表時期はいつになるのか。

浸水が予想される地域住民に対し、津波ハザードマップや避難経路、避難場所の確認などを行う説明会はどうなるのか。

ボランティア育成については、防災計画の大きな柱である。災害時、すぐに活動できるボランティア

アのために、平常時からの人材育成や既存のボランティアアグループ間の連携が大事である。

町のボランティア団体の連絡協議会などを立ち上げるべきと思うがどうか。

町長 県の地域防災計画と整合を図るため、公表が遅れている。

県の見直し素案を検証して町の防災計画などを見直し策定する。公表見込みは平成26年3月。修正内容について、地域住民に対する説明会やふれ

学校の防災・防犯教育の状況は

教育長 県の防災教育プログラムを実践

問 あいトークなどで周知したい。

平成25年度から県内の小・中学校に防災教育プログラムが導入される。6編のプログラムの授業時間は、小学校の各学年で5時間から10時間、中学校では3年間で10時間行われる。授業内容を保護者や地域住民にも共有してもらい、授業参観などができれば、地域の防災力向上につながると思うがどうか。

3小学校において、防犯の観点から地域安全マップが作成されて約7年経過している。

各学校のマップの更新状況はどうなっているか。各学校の通学路の危険箇所を把握し実地検証などを行っているか。

教育長 防災教育の主な目的はさまざまな災害から児童生徒の命を守ることである。県の防災教育プログラムなどを着実に実践したい。

地域安全マップは、各小学校とも年1回程度見直し、改善をしている。通学路の安全について



▲防災の要 消防団

防災計画の公表時期は

町長 早くとも来年3月

どうする介護保険制度

町長 制度設計見直す時期だ

問 介護保険制度が発足して14年、5期目の中間年である。この間保険料は上がり続け、市町村ごとの格差も2・4倍まで開いた。①保険料アップを抑え、格差を拡大しない方策として制度の改正が必要でないか。

②6期目の保険料はどのくらいアップする見込みか。

③応援手当は4段階以上の人へのみ支給する考えか。

町長 ①制度設計を見直しなれば、持続的の制度として国民から受け入れられない段階まで来ている。

②1000円～1500円くらいアップする可能性がある。

③保険料4500円以上の人だけに補助するか、一律現行の6～7割にするか検討する。



五十嵐 利栄議員

不交付団体いつまで大丈夫

町長 5～10年大丈夫

問 平成20年以降、町の財政力指数は緩やかに下降し、不交付団体の最低基準である1・0に近づいている。図書館建設で貯金も大きく取り崩した中での、健全財政構築について伺う。

①税収の増加は見込まれるか。

②人件費削減の手段は。

③借金返済額は2億6300万円まで減少したが、今後の見込みは。

④民営化や業務委託を考えているか。

⑤図書館建設後の固定費な維持費はどのくらいか。

⑥30年間継続してきた不交付団体の位置付けは今後も大丈夫か。



▲特別養護老人ホーム 聖豊はすがた園

町長 ①国の政策転換による税収増加効果はまだ厳しい。今後も減少傾向が続くとみている。

②行政改革の中で重複する事業の見直しを行い人員の適正化を図る。

③図書館新設による償還が増加し、3億～3億2千万円前後となる。

④民間委託は事務事業の見直しで行革の一環として取り組んでいる。

⑤人件費を除いた維持費は1千万円くらいだ。

⑥不交付団体としては、現状では、今後5～10年くらいは続くともみている。

一口メモ

財政力指数とは
地方公共団体の財政上の能力を示す指数で、1・0を超えると普通交付税が配分されない不交付団体となる。

T P P 参加は賛成か

町長 反対し続ける

問 国は7月にもT P P（環太平洋連携協定）交渉に入ろうとしている。関税撤廃の例外品目のないまま合流したら、農業をはじめ、日本の経済が大変なことになる。町長はT P Pをどう考えているか。

町長 T P P参加は大反対、今までも反対行動を行ってきた。今後、政府の対応を厳しく監視し、対応を図っていく。

認知症サポーター養成は

町長 講座を開催した

問 国の新たな認知症対策がスタートし、認知症サポーターを増やす数値目標が示された。当町のサポーター養成の現状は

どうなっているか。

町長 昨年、小学校の高学年や金融機関を対象に講座を開催した。

は、一斉調査をして対応を検討している。



田中 智之議員

問 町内3小学校内に（放課後）児童クラブが開設されている。この事業は共働きの保護者における仕事と子育ての両立という課題に対し、大きな支援となっている。また児童に対する教育効果も上がっている。しかし社会状況の変化に伴い、児童クラブにも新たな課題が出てきている。それらについて3点問う。
①児童数に対し受け入れ施設が狭い。今後、入所希望児童が増加した場合、待機児童の可能性もある。

町長 ①来年度の国・県の予算対応で、モデル事業とし計画書を作っている。来年度当初予算に整備方針を立て、政策的に進めたい。まずは厳しい状況の蓮野小学校から始め、その後、山倉、亀代



▲児童クラブのさらなる充実を

児童クラブの課題をどうするか 町長 来年度に向け計画書作成

施設・設備・指導員等の受け入れ体制をどうするか。
②障がいを持つ児童を専門に受け入れる事業を、通年事業にしてはどうか。
③入所にあたっての家庭環境の審査を厳正にし、定期的な確認もするべきと思うが、どう考える。

学区も実態に沿っての整備促進を図りたい。
②障がい児にとつては厳しい環境になっている。国が制度運営すれば、財源的な給付支援制度も確立する。市町村が事業主体になる見地に立って、子ども・子育て会議にも訴えている。
③この制度を適正に理解してもらうための説明責任はある。ルールを遵守するという、保護者の自己責任も求める。

問 国では小学校での英語の正式教科化と、低学年からの早期開始を検討している。全国には文科省の特例校指定を受け、低学年に英語を教え効果を上げている小学校もある。本町も特例校制度に申請し、独自の英語教育

英語教育 どう充実させる

教育長 今後の動向を見守る

をしたらどうか。また今後、町の国際化への取り組みと学校での英語教育を、どう関連付けていくのか。
教育長 教育委員会としては、第4次総合計画の12年カリキュラム構想による教育活動の充実に重点を置いている。従って、特例校の導入は考えていない。
また、町が今年度立ち上げた国際交流検討委員会、国際交流や英語教育と関連付け、文化・芸術・スポーツ交流も含めた国際交流のあり方を調査研究するので、その動向を見守っていきたい。

幹線道路の歩道整備を

町長 今年度から文書により要望する

町長 ①国・県への歩道整備要望は毎年継続して6カ所ほど要望しており、24年度には真野地区の歩道整備調査費があった。二本松地区の歩道整備要望は、今まで口頭で進んでいるのか。
②追分交差点から佐々木駅方向へ道路計画があるが、どんな状況か。
③町長が公約したという、山倉地区の一方通行道路の整備計画はどこまで進んでいるのか。



▲解消が望まれる一方通行町道



渡辺 利道議員

問 ①県道新潟・新発田・村上線の佐々木交差点は、朝の通勤時間帯の交通渋滞が慢性化しており、渋滞する車の脇を通り、通勤の歩行者がすり抜ける状況は大変危険である。二本松地区の歩道整備の要望はどうなったか。

行ってきたが、今年から文書での要望とした。
②県道のバイパスとして、第1次の都市計画マスタープラン策定時から掲げてきているが、新発田川へ架ける橋の費用問題や新発田市側の用地確保など課題が多く、具体的な協議は進んでいない。

③指摘の道路は現在、測量、設計、物件調査、用地測量まで完了している。買収予定の土地の一部に未相続の土地があり、調査している。この道路整備は私の公約ではないが、長年の懸案であり、地元で整備を口頭で申し上げた経緯がある。

新図書館の入札なぜ不落 町長 アベノミックスの影響

問 ①新図書館の建設工事は建築工事、電気工事、空調設備工事、衛生設備工事の四つに区分して入札したが、全ての入札が不落となったとのことである。なぜ不落となったのか。その原因と改善策は何か。
②今回の入札の結果は公表されていない。不落の入札といえど、入札結果の公表は速やかに行うべき。

町長 ①5月21日に行った入札では、4件とも落札業者はいなかった。不落の原因として、アベノミックス景気刺激策等の影響ではないかと考える。
②入札契約結果の公表は落札者決定後に行う。
予定価格の公表は特に義務付けがないことから私の考えで実施していない。

また、予定価格を公表し、発注者と受注者が対等の立場で、工事の品質を確保することが全国的に行われている。予定価格の公表を行ってはどうか。



中村恵美子議員

問 ①特定健診の数は、平成20年度3477人が対象のうち、受診者は1906人である。平成23年度3215人が対象のうち、受診者は1513人と、54・8％から47％に落ち込んでいる。鳥取県日南町では、がんや生活習慣病の予防や早期発見につながるよう、平成25年度から、健診を受けた人を対象に抽選で3〜4人選り旅行券を贈ることを始めた。本町でも、日南町のようない切った施策は

町長 きないか。②本町の人口は、平成19年度は1万3871人、平成23年度は1万4138人で267人の人口増である。保健師の数は平成13年度は5人、平成16年度から6人、介護保険支援センター1人、嘱託1人である。県内で人口増となっている本町で保健師と、保健福祉職員は増やせないのか。

町長 ①特定健診は5年間は、50％の横ばいである。今後は、未受診者への受診勧奨の強化や、診療所等との連携を深め、受診率アップにつなげる。旅行券を贈るといふキャンペーン的なものは、今後の検討課題にしたい。②保健師、保健福祉の職については、町全体の目的に従った課の設置がされている。全体の中での人員配置をみて再検討している。

町長 今後の課題

健診増の施策を



小川益一郎議員

事務管理監の役割と立場は

町長 第三者の目線で提言

問 平成25年度の施政方針の中で、第4次行政改革において、24年度から26年度までの3力年の短期間に集中的に推進するものとして「適正な人員配置に向けた事業の見直し」「補助金等のあり方の根本的な見直し」「職員の意識改革」を挙げている。県から山岸事務管理監を迎え、主な業務は「各部署の人員体制・組織体制の調査・検討」とある。

町長 管理監の役割と目的は、④第4次行政改革大綱との整合を図り、各課職員の適正配置および職員数、組織体制のあり方の見直しと改革推進。①町の課題を全職員と共有し最小の経費で最大の効果を求めた人員体制、組織体制の構築を検討。②予算執行事情の見直し等に関し、職員に対し基本的な事項の徹底を図る。以上を前提に第三者の目線で提言してもらうため設置した。

問 平成25年度の施政方針の中で、第4次行政改革において、24年度から26年度までの3力年の短期間に集中的に推進するものとして「適正な人員配置に向けた事業の見直し」「補助金等のあり方の根本的な見直し」「職員の意識改革」を挙げている。県から山岸事務管理監を迎え、主な業務は「各部署の人員体制・組織体制の調査・検討」とある。

①職務権限は規則を改正し人員体制、組織体制の抜本的見直しに関する企画・調整を行い、課長等を指揮監督する。②事務決裁権限は付与していない。③任用は25年4月1日から27年3月31日の2年。④組織体制のあり方や職種別人員数など具体的報告を指示している。⑤予算執行権限は付与していない。

⑥県職員のまま町職員の身分を有する。⑦県との派遣約定は一般職員と同様である。

町長 住民の合意と理解が必要

亀塚集落「字」の変更できないか

問 亀塚集落は移転し35年にもなる。小学校隣接地の行政区は亀塚で、土地は次第浜・網代浜である。

町長 町議会の議決で可能である、字の変更はできないか。

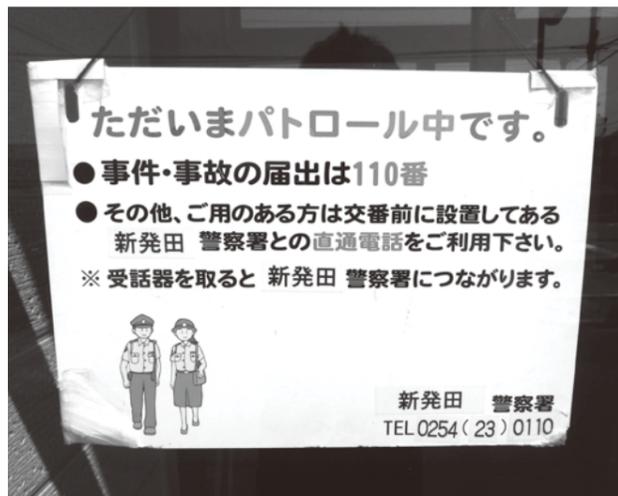
町長 関係者の意見調整がなされ集落として字の変更について結論が必要。

交番相談員を

町長 県警に依頼

問 聖籠交番は不在が多い。早急に相談員の設置を。

町長 町でも配置を希望している旨、県警察と新発田署に今後も要望している。



▲不在交番表示看板

公務員給与削減するな

町長 削減しない方向

問 ①県内公務員給与は、県と22市町村が検討中という中に本町も入っている。地方公務員の給料は、各中小企業の賃金基準にもなっている。削減すべきではないのか。

町長 ①町職員給与は、新潟県および県内市町村の多くが検討中であることを判断し、県と同様に引き続き削減しない方向で検討している。



▲今日も活躍検診車

一口メモ

公共事業を受託した業者に対し、従業員に地方自治体等が指定した賃金以上を支払うよう規定したものの。



高松 守雄議員

問 昨年末の衆院選で自民党は「道州制基本法の早期制定後、5年以内の道州制の導入を目指す」と公約した。都道府県を廃止し、全国を10程度の道州に再編する構想である。

町長 「合併推進」 「削除を」

問 わが町にはスポネツトせいろやボランティア団体と協働し、スポーツをしたり、遊んだりする施設や公園が多数ある。現在、さまざまな時代背景により共働き世帯やひとり親家庭も多く、子どもと接する時間が少ない家庭も増えてきている。せつかくの休みに悪天候により、遊びに行けなかったということもあると思う。そんなときに悪天候でも、雪が降っていても、気にせず思いっきり親子で体を動かし楽しめるような全天候型の屋内公園などがあつたらよいのではないか。

全天候型の屋内公園を

町長 利用者の声を聞き対応

問 わが町にはスポネツトせいろやボランティア団体と協働し、スポーツをしたり、遊んだりする施設や公園が多数ある。現在、さまざまな時代背景により共働き世帯やひとり親家庭も多く、子どもと接する時間が少ない家庭も増えてきている。せつかくの休みに悪天候により、遊びに行けなかったということもあると思う。そんなときに悪天候でも、雪が降っていても、気にせず思いっきり親子で体を動かし楽しめるような全天候型の屋内公園などがあつたらよいのではないか。

町長 近年のゲーム機などによるゲーム機などによる小々な子どもから遊べるようになってきている。家庭内でのゲームなどの接触時間を減らそうという問題を、未然に防止するという観点から、このような、施設があつたら、活躍が期待できるのではないかと思うが、町長の考えを聞く。



青木 順議員

道州制は合併強要か

町長 「合併推進」 「削除を」

問 昨年末の衆院選で自民党は「道州制基本法の早期制定後、5年以内の道州制の導入を目指す」と公約した。都道府県を廃止し、全国を10程度の道州に再編する構想である。

町長 政府の地方制度調査会の専門小委員会で意見を求められた際、素案に今後も市町村合併を推進すると思われる記述があり、道州制を見据えた強制合併が懸念されることから、この記述の削除か修正を求めた。

町長 政府の地方制度調査会の専門小委員会で意見を求められた際、素案に今後も市町村合併を推進すると思われる記述があり、道州制を見据えた強制合併が懸念されることから、この記述の削除か修正を求めた。

「ふるさと納税」の実態は

町長 さらに広報が必要

問 ふるさと納税制度の一番の大きな利点は、自分がお世話になった自治体の施策を直接支援できることである。また、寄附することで所得税と住民税の控除が受けられる制度である。

町長 平成24年度のあるさと納税の実績は2件で3万3千円、納税者には町の広報誌を3年間無料で送っている。県内では6市町が特産品を送付する取り組みをしている。制度そのものは魅力あるものと理解している。ただ、寄附行為は強制できるものではないので、どの程度積極的に広報すべきか検討課題である。

町長 現在社会教育施設としての結いハート聖籠にある青少年交流センターで、子育て中の家族が利用できるスペースがあり、年間親子で900人ほどの利用がある。今後も社会教育だよりなどで、子育てサークル等に情報提供を行うなど、利用者や保護者等の意向を確認しながら検討を加えていく必要がある。

またゲームなどと接触の事前予防についてだが、本当に貴重な考え方だと理解している。今後は、育児中の親子をはじめ、町民の各層に社会教育施設を有効に利用できるよう、利用者の声を聞いた上で対応していきたい。



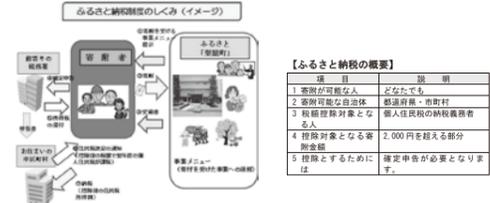
▲親子でコミュニケーション



聖籠町をあなたの「ふるさと」として応援しませんか？

「せいろまち」を遠くからどなたでも応援していただける方を広く募集します。

「ふるさと納税」制度は、都府県に住んでいても、自分育ててくれた「ふるさと」の発展に貢献したい、応援したい、という想いを、寄附金という形で、それに対して税額上の控除がされるしくみになっています。富い方を安ければ、本来自分が住んでいる自治体へ納めるべき税金の一部をふるさとに対して納めることができます。また、寄附金は出身地だけに限らず、どなたでも、どこでも、どの都道府県・市町村からでも自由にすることが可能です。



▲ふるさと納税パンフレット

インターネットサイマル放送開始

議会運営

本議会は開かれた議会を目指す一環として、平成24年12月議会から「エフエムしばた」によるラジオ放送を開始し「一層議会が身近に感じられるようになりました」と好評だ。

さらに、エフエムしばたでは平成25年6月よりインターネットサイマル放送を開始した。これにより現在のラジオ放送と同時に、イン



ターネットでもエフエムしばたの番組を聴取することができるようになった。

新発田市や聖籠町のエフエムしばた聴取エリアのみならず、全国や世界に向けて情報発信しており、どこでも聖籠町議会中継を聴くことができるようになった。

●一口メモ
サイマル放送とは一つの番組を、異なる放送媒体で同時に放送すること。
インターネットサイマル放送とは、複数の放送媒体の一つにインターネットを利用して行うもの。

ラジオ・インターネットで生放送しています!!



一般質問を
エフエムしばた (76.9 メガヘルツ)
およびインターネット
(詳しくはエフエムしばたホームページ：
<http://www.agatt769.co.jp>)
で放送しています。

環境衛生を検証

総務文教

本委員会は、5月30日、環境、衛生管理の観点から、町内の産業廃棄物処理施設3カ所と加治川右岸の不法投棄現場1カ所の現地視察調査を行った。

①日本再生资源株式会社は、東港地内の県有地約3千平方メートルの借用地を利用してある。そして、国が定めた資源リサイクル法以外の、雑品金属を2カ月に一度、約千トン貨物船にバラ積みし、



主に中国に向けて輸出するとの説明があった。安全管理を要望する。

②加治川右岸の不法投棄現場は、近隣市町村で協議会を立ち上げ、予算を出資し投棄物の多い順番に処理するとの報告である。前回に比較すると、おおむね90%くらい処理されていた。

今後ゼロを目指し、なお一層の努力を要望する。

あんなことや

調査

委員会

こんなことを

研修

報告

本委員会は5月23日、①風疹の流行状況と予防対策
②まごころ保育園ひがしこう増築部についての現地調査を実施した。

①風疹の流行状況では、全国的に報告数が急増し平成25年度は5442件と、昨年同期の約38倍となっている。本町では26件の報告があった(5月5日現在)。

②まごころ保育園ひがし

こうは、平成23年4月に定員40名で開園し、当初は園児数計40名であったが、平成24年度には計57名となった。

そこで平成24年度に増築を行い、平成25年度からは定員を70名に増やした。4月1日現在の園児数は計68名となっている。

子どもたちが安心して園生活を送れるよう期待する。

まごころ保育園の定員増に期待

厚生産業



☆ FM放送開始

昨年12月議会定例会から、本会議での一般質問のようすを「エフエムしばた」で生放送しています。

また、6月からはインターネットでもラジオ放送を聴くことができるようになりました。
(詳しくはエフエムしばたHP：<http://www.agatt769.co.jp>)

これは町民の皆さまに、常日頃あまりなじみのない本会議での議論や議員の活動をもっと知っていただくことで、私たち議員が目指す「より開かれた議会」に近づけたいと考え開始したものです。

議会に興味はあるが、都合で議場には行けない方もいます。

ぜひこれを機会にFM放送に耳を傾けていただき、ご意見、ご要望などをお気軽に私たち議員にお寄せいただければ、と思っております。



次回の定例会は、

9月10日(火)開催の予定です。

議会広報対策 特別委員会

議長	須貝 龍夫
委員長	五十嵐 利栄
副委員長	渡辺 利道
委員	堀 常正
	田村 富美男
	田中 智之
	青木 順

みんな

の

ページ

聖籠町に嫁いで来た お嫁さん

緑豊かなきれいな町だと思います



みとべ めぐみ
水戸部 恵 さん
(道賀新田)

Q どんなきっかけで彼と知り合いましたか？

共通の知人から“今どき珍しい頼りがいのある積極的な男子がいるんだけど、どう？”と紹介されました。

Q 聖籠町に嫁いできてどんなイメージを持ちましたか？

さくらんぼをはじめ、果物がおいしく、自宅の周辺には田んぼが広がり、緑豊かなきれいな町だと思います。

Q 町での生活はどうか(楽しい新婚生活のエピソードもあったらお聞かせ下さい)

夜遅くまでやっている大型スーパーがあって便利です。それと温かい方々ばかりなので安心しました。

Q 町に望むことはありますか？

誰でも安心して暮らせる町にしてほしいです。

今回は新潟市中央区出身で平成25年4月に嫁いで来た水戸部 恵(旧姓 竹田)さんです。

皆さんよろしくお願います。

皆さんもみんなのページ「聖籠町に嫁いで来たお嫁さん」に出てみませんか。

対象者は町外から嫁いで来たお嫁さんです。自薦・他薦は問いませんので、お気軽に役場議会事務局(Tel. 0254-27-1967)までご連絡下さい。

編集後記

「幸せは歩いてこない、だから歩いて行くだね」水前寺清子さんのヒット曲、三百六十五歩のマーチの一節である。歌は「一日一歩、三日で三歩三歩進んで二歩さがる」と続く。

町議会も、議会の役割や活動をより町民に知ってもらいたいと、さまざまな改革に着手している。

歌のように三歩進んで二歩さがっても、着実に前進している。ウサギのように早くはないが、カメのような堅実性を持って前進していることを、この紙面を通じて感じ取っていただけたでしょうか。

副委員長 渡辺利道